



▼ 謙虚さと積極さ ▼

校長 阿南 孝也

秋風に揺れる黄金の波を眺めていると、ふと「実るほど 頭を垂れる 稲穂かな」の句が頭をよぎりました。吉川英治氏は、著書「宮本武蔵」の中で「我以外皆我師」という言葉を残しています。この謙虚さを持ち合わせているならば、広い視野と高い志を持つ人として成長できることでしょう。

私は、洛星で学ぶ生徒には、謙虚さと併せて、積極性も忘れないでほしいと願っています。聖書にはイエス・キリストの奇跡物語が多く記されていますが、四福音書すべてに登場するのは、パンと魚を増やす奇跡だけなのです。

夕暮れになり、集まっていた大勢の群衆を解散させようとした弟子たちに対して、イエスは言われます。

「あなたがたが彼らに食べる物を与えなさい。」弟子たちは言った。「ここにはパン五つと魚二匹しかありません。」イエスは「それをここに持って来なさい」と言い、群衆には草の上に座るようにお命じになった。そして、五つのパンと二匹の魚を取り、天を仰いで賛美の祈りを唱え、パンを裂いて弟子たちにお渡しになった。弟子たちはそのパンを群衆に与えた。すべての人が食べて満腹した。そして、残ったパンの屑を集めると、十二の籠いっぱいになった。食べた人は、女と子どもを別にして、男が五千人ほどであった。 (マタイによる福音書14章16～21節)

人は到底解決できそうにない問題に直面したとき、力のなさを嘆き、あきらめてしまいがちです。弟子たちが、数千人を前に五つのパンではどうにもならないと考えたのは当然のことだったのでしょう。しかしイエスは「それを使おう」と言われたのです。「主が共にいてくださるなら不可能ではなくなる」。パンを配りながら、弟子たちは、大きな不思議な力が確かに働いていることを実感し、それを言い伝えたのだと思います。

私たちの社会は、出口の見えない難題を抱えています。この現実の中で、「こんな私でよければお使いください」と自らを差し出すとき、主は用いてくださり、その人を通して、偉大なみ業を行われるのです。

「出る杭は打たれる」ということわざがありますが、私は、洛星の生徒には、出る杭になってほしい、勇気を持って踏み出してほしいと願っています。幸い、本校では、全校生対象の講演会が行われたときでも、「質問はありませんか」の問いかけに、たいてい、高校生の何人かが手を挙げて質問する雰囲気を持っています。先日行われた創立記念講演でも実証してくれたことを嬉しく、また誇らしく思っています。よき伝統を造ってくださった諸先輩に感謝すると共に、よき伝統が、永く引き継がれていくことを心から願っています。

〈前期末考査を終えて〉

本日、前期末成績をお届けしました。点数だけではなく、内容を詳しくご覧いただき、ご子息とよく話し合ってください。そしてよかった点や悪かった点を見つけて、その原因を探してほしいと思います。

本日の保護者会が、ご子息がこれまでの生活を振り返り、よりよい方向に新たなスタートを切るきっかけとなってくれることを期待しています。

生徒部より

冬服期間に入ります

11月14日（月）から詰襟上着の着用が義務づけられます。カラーや校章（左襟）、学年章（右襟）のご確認をお願いいたします。登・下校の際、ホックがとめてあり、すべてのボタンがとまっているか、などご確認ください。

また、イヤホン・ヘッドホン類の学校への持参は、全学年で原則禁止されています。登・下校の際、イヤホン・ヘッドホン類を使用しながらの歩行や、自転車の運転は大変危険ですので絶対にしないようご家庭でもご指導ください。

冬服の指導基準

- ①詰襟上着を正しく着用すること。
- ②登下校中、儀式、合同朝礼などの際に必ず詰襟上着を着用していること。
- ③通常の校内生活では、体温調節のために詰襟上着を脱いで、制服のカッターシャツ姿、またはその上に本校制服として定められたセーターかベストを着た姿であることを認める。

冬の防寒着

つぎの要件で許可しています（生徒手帳の20ページ）

- ①紺または黒色無地で布地であるもの。
- ②制服（詰襟上着）の上に着用。
- ③皮ジャンパー、デニム地のジャンパー、スタジアムジャンパーは認めない。

なお、マフラーは、上着のホックがかかるように、詰襟上着の上に着用すること。

下校の様子をご確認ください

後期の下校時間は、活動終了17時10分、完全下校（学校の敷地の外に出る）17時30分となっています。ただし、クラブ活動などで顧問が申請した場合に30分の延長を認めています（宗教研究の行われる木曜日を除く）。休日は活動終了16時40分、完全下校17時であり、原則として延長を認めていません。なお、下校中の寄り道や、夕食に相当しない食品（お菓子類、アイスなど）の購入および食べることを禁止しています。ゲームセンターなどへの立ち寄りや、下校時の「買い食い」の際に、恐喝などのトラブルに巻き込まれることもあります。ご子息が寄り道や「買い食い」などをせず、きちんとまっすぐ下校するように、ご家庭でもご指導ください。

また、駅やバス停、列車やバスの車内など公共の場でのマナー、特に登校時の西院北向バス停でバスに乗る時のマナーについても引き続きご家庭でもご指導ください。

自転車の安全運転について

冬になると防寒着や手袋を身につけての運転となるだけでなく、早い日没や路面の凍結などにより交通事故や転倒などのリスクが高まります。自転車通学をされているご子息にはこれまで以上に交通ルールの遵守と安全運転に心がけるようにご家庭でもご指導ください。

宗教部より

タブローに向けて

12月23日（金・祝）、クリスマス・タブローが行われます。今年で51回目になります。救い主の降誕を聖書の朗読、合唱、音楽を織り交ぜた劇《タブロー》を、皆様とともに味わい、神への感謝と讃美の気持を新たにしたいと思います。降誕劇にはさまざまなメッセージが含まれています。救い主の誕生を過去の出来事として祝うのではなく、現代社会のあり方に対する問いかけや、われわれの生き方を見直す意味もあるかと思えます。今年も多くの生徒が参加いたします。大勢の方のお越しをお待ち致しております。

*本公演 12月23日(金・祝) 午後 4:00開演(3:30開場)

*リハーサル 22日(木) 午後 2:00もご覧いただけます。

*本公演は写真・ビデオ撮影禁止ですが、リハーサルは撮影可能です。

教育後援会主催 講演会

◆「京菓子歳時記」 12月3日(土)午後2時～ 大教室

株式会社 末富 専務取締役、同志社女子大学非常勤講師・大谷大学非常勤講師

山口 祥二 氏(58期卒業生保護者・教育後援会会員)

11月中旬～下旬行事予定

- 11月 5日(土) 中学1年～高校1年 特別編成授業
8日(火) 中学3年 特別編成授業(5限) + ガイダンス
9日(水) ～12日(土) 中学3年 研修旅行
9日(水) 中学2年 地理校外学習(百瀬川)
17日(木) 45分×(4+1)限授業 追悼ミサ(2:15～)
18日(金) 中学1年～高校1年 特別編成授業
19日(土) 特別編成授業(3限) オープンスクール(午後)
22日(火) 原則水曜日授業
23日(水) 勤労感謝の日
- 12月 1日(木) 中学1年 奈良校外授業
中学2年 京都市内班別自由研修
2日(金) ～ 高校3年 保護者面談
12日(月) ～16日(金) 後期中間考査

9号は12月10日頃の発行予定です

Rakusei NEWSLETTER No.8 2016.11.4 発行

ヴィアートル学園 洛星中学高等学校

電話:075-466-0001 FAX:075-466-0777

<http://www.rakusei.ac.jp/>
